

熊本大学病院形成外科専門研修プログラム

1. 熊本大学病院形成外科専門研修プログラムについて

形成外科は、機能はもとより形態解剖学的に正常（美形）にし、外見と機能の回復をはかる外科です。広い意味で外科学に属する分野ですが、特に、なんらかの原因で失われた組織や臓器を「造る外科（再建外科）」としてほかの外科と異なる特徴があります。

本研修プログラムでは、熊本大学病院形成外科を基幹施設とし、熊本機能病院、東京医科歯科大学などとともに病院施設群を構成しています。施設群で育成することの意義は、各施設によって分野や症例数が異なるため、専攻医が専門研修カリキュラムに沿って十分に研修を行うことです。専攻医はこれらの施設群ローテートすることにより、多彩で偏りのない充実した研修を行うことが可能となります。

2. 研修の目的

熊本大学病院形成外科専門研修プログラムでは、医師として必要な基本的診断能力と形成外科領域の専門的能力、社会性、倫理性を備えた形成外科専門医を育成することを目的としています。

現時点で熊本県は形成外科過疎地域となっています。本プログラムは、形成外科過疎地域のこれからを担う形成外科医師を育てるという医療機関としての目的を持っていきます。

3. 研修の方略

- ・形成外科専門医は、初期臨床研修の2年間と専門研修（後期研修）の4年間の合計6年間の研修で育成されます。
- ・初期臨床研修2年間に自由選択により形成外科研修を選択することができますが、この期間をもって全体での6年間の研修期間を短縮することはできません。
- ・専門研修の4年間で、医師として倫理的・社会的に基本的な診療能力を身につけることと、日本形成外科学会が定める「形成外科領域専門研修カリキュラム」にもとづいて形成外科専門医に求められる専門技能の修得目標を設定します。

4. 研修施設の特徴

基幹施設である熊本大学病院形成外科では一般的な形成外科疾患に加え、主として腫瘍やそれに伴う再建手術、乳房再建手術、重症下肢虚血を中心とした難治性潰瘍、炎症・変性疾患に関する疾患を、連携施設では先天異常疾患などを多く学ぶことができます。双方で研修することによりそれぞれの特徴を生かした症例や技能を広く学ぶことができます。

5. 専門研修プログラムの施設群について

（専門研修基幹施設）

熊本大学病院形成外科が専門研修基幹施設となります。（研修プログラム責任者：1名，

指導医：1名）

（専門研修連携施設） 熊本大学病院形成外科専門研修プログラムの施設群を構成する連携病院は以下の通りです。

- ・熊本機能病院（指導医：2名）
- ・東京医科歯科大学（指導医：5名）
- ・国立病院機構熊本医療センター（指導医：2名）
- ・いしはら皮膚外科クリニック（指導医：1名）
- ・サキサカ病院（指導医：1名）
- ・にしむら形成外科クリニック（指導医：1名）

（専攻医受入数）

熊本大学病院形成外科研修プログラム全体で指導医の数や有給雇用枠から考える受け入れ可能専攻医は、1学年あたり最大2名で、この数はプログラム内の専攻医総数によって増減する可能性があります。専攻医は有給雇用が確保されます。

6. 専門研修の評価について

専門研修中の専攻医と指導医の相互評価は施設群による研修と共に専門研修プログラムの根幹となるものです。専門研修の1年目から4年目までのそれぞれに、基本的診療能力と形成外科専門医に求められる知識・技能の習得目標を設定し、その年度の終わりに達成度を評価します。このことにより、基本から応用へ、さらに専門医として独立して実践できるまで着実に実力をつけていくように配慮しています。

- ・専攻医は毎年9月末（中間報告）と3月末（年次報告）に所定の用紙を用いて経験症例数報告書及び自己評価報告書を作成し、指導医はそれに評価・講評を加えます。
- ・指導責任者は「専攻医研修実績フォーマット」を印刷し、署名・押印したものを専門研修プログラム管理委員会に提出します。「専攻医研修実績フォーマット」は、6ヶ月に一度、専門研修プログラム委員会に提出します。自己評価と指導医評価、指導医コメントが書き込まれている必要があります。「専攻医研修実績フォーマット」の自己評価と指導医評価、指導医コメント欄は6ヶ月ごとに上書きしていきます。
- ・4年間の総合的な修了判定は研修プログラム統括責任者が行います。この修了判定を得ることができてから専門医試験の申請を行うことができます。

7. 専攻医の採用について

熊本大学病院形成外科専門研修プログラム管理委員会は、毎年7月からweb会議を含めた説明会等を行い、形成外科専攻医を募集します。専門研修プログラムへの応募者は、9月30日までに専門研修プログラム責任者宛に所定の形式の「熊本大学病院形成外科専門研修プログラム応募申請書」と履歴書を提出してください。申請書はe-mailで問い合わせ（kumaplas@gmail.com 担当：伊方）で入手可能です。web面談を含め、隨時柔軟に対応しますのでお気軽にお問い合わせ下さい。



熊本大学病院 形成外科

Kumamoto University Hospital, Plastic and Reconstructive Surgery

